

NO. 035
発行日
2009. 07. 01

編集
長崎工業高校新聞部
発行
長崎工業高校新聞部

熱い暑い青春

ヨット優勝!! 水泳総合4位



読まずに死ぬるか!

私は最近読書をするのが毎日の日課となっており、学校での朝の読書の時間、プラズマに帰ってからの時間で様々な本を読んでいます。なぜ、読書をするようになったのか。それは、私の好きなバンドの人が読書家だったというところから始まります。影響を受けやすい私は、まんまと読書地獄にはまってしまいました。小学校時代、毎日のように図書室に通い詰め、「質

九州大会四連覇おめでとう!



▶ボールを追う王子たち

六月六日から八日を中心で開催された高校生のスポーツの祭典、「長崎県高総体」。今年の開会式は前日の五日、長崎市総合運動公園かきどまり陸上競技場で行われ、多くの選手や応援の生徒で



▶こいやあつ!



▲この鋭いバタフライを見よ!

より量」と思いこみ、内容の面白い面白くないに関わらず、「とりあえずたくさん本を読んでもやれ!」と眼を血走らせながら毎日毎日日本を読んでいた私。それが中学校になり、つたりと読まなくなり、時が経ち、高校三年。ここから本格的な私の読書ライフが幕を開けるのです。元々、携帯小説やライトノベルに「最近の流行にのってたまらんか!」という反骨精神で、読んだことのないのに勝手に嫌なイメージを持ってしまっている私。

「日本文学を読まずに死ぬるか!」と思い、明治や大正、昭和の作品などを市立図書館や古本屋で探し求めて、事前に作った「読みたい本リスト」なるものをつくりあげながらの本探しにはまりました。読んでみると、意外と樹の下』『春琴抄』『桜の樹の下』『高野聖』などを好んで読むようになり、耽美的で、表現の美しさを辞書で引き、ときに巻末の注釈を見ながら読むことにも読書の楽しさを見い出し

今となっては好きな作家も増えてきて、小学校のときと変わって、「量より質」を求めるようになりました。読書の最大の良さは「落ち着く」ことです。今まではイライラしたときには爆音で音楽を聴くことで気を鎮めていたのが、最近ではどんな内容であれレトロな本を読むことで正常になり、音楽に浸るの良し。皆様に、本を読みませう。



噂のがんばらば体操

▲乱れない動きと演奏

そして流れ出してきたのが、さだまさしさんの「がんばらば」。そう、これが最近恒例の「がんばらば体操」に参加したのは長崎明誠や長崎女子商業、長崎女子・長崎西などの市内の学校から選ばれた生徒。この体操、なんとなくゆるい感じで、長崎ののんびりとした雰囲気を感じたようなユニークな振り付け。二〇一四年の国体に向けての普及を目指しています。長崎県民なら踊らば! その後の長崎商業によるマーチングバンド。演奏しながら「二〇〇九」や「ハートマーク」や「☆」の形を作っていくチームワーク



試合前の三嶋先生の言葉

◀ いざ、大海原へ

スタート前に山口さんと顧問の三嶋先生にインタビュー。(山口さん) Q 今日のコンディションは。 A みんな気合いが入っているのとでもいい状態。 Q 昨日は眠れましたか。 A はい。 Q 今日風が強いですが。 A 男子と戦うと腕力とか敵わないけれど、風が強いと利用できるから大丈夫。 Q 意気込みを。 A 高総体でデュオもシングルも九州のステップになるように頑張ります。(三嶋先生) Q 今、どんな気持ちですか。 A 勝利を信じているから何も心配していません。 Q 風の強さは影響しますか。 A 弱くても強くても、自分たちのペースでかつとばすから大丈夫。 ヨットは見事団体四連覇を果たし九州大会へ。そして九州大会でも優勝!

ヨット競技は六月六日に長与町白津ハーバーで行われました。私たち新聞部が会場に到着した八時頃には風も強く、肌寒い中、既に準備をしている選手たちの姿がありました。選手たちには笑顔が見えており、ヨット部全員で一体となつていて感じがしました。キャプテンの山口さんの号令とともに三嶋先生のもとへと集まる部員たち。話を聞くその目は真剣そのもの。引き締まった雰囲気でした。



堂々たる行進だ、長崎工業!

恐るべし。鳥肌無しでは見れない見事な演奏と演技。

続いて、長崎地区から始まる各学校の行進。一九番目に入場した長工。短い練習にもかかわらず隊列の揃った行進でしたが、もう少し元気があつたかも。日頃の練習の疲れが出たのかもしれない。そしていよいよ本校ヨット部主将の山口さんによる選手宣誓。先に学校で行われた壮行式の宣誓よりも力強さを感じさせる堂々とした宣誓でした。 そんなこんなで終了した開会式。学校に帰り着いたのは七時前でした。 A 君は、お弁当に焼きおにぎりを持っていくかと思いきや、冷凍庫を開けました。しかし、そこにはお弁当の焼きおにぎりがありませんでした。 A 君は「お弁当はありますか。その日はお弁当はありません。しかし、空のタッパーは十分役に立ちました。 I 君だけでなくクラスのみんなにおかずを分けてもらい、それなりに充実したランチタイムだったそうです。ちな

ヨット風に乗って四連覇達成!

女子総合優勝 女子フェニックス優勝

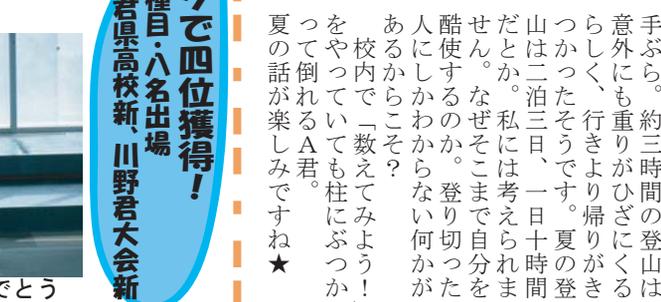
六月六日、長崎市民総合プール。取材に訪れた時、午後の決勝が始まっています。熱気がこもる室内は真夏のような暑さ。プール独特の匂い、部員の応援、元水泳部の血が騒ぎました。去年とは違う水泳部の人数の多さに驚きました。真つ黒に焼けた部員を見ていると、練習をどれだけ頑張っているのかが想像できず、その成果が多岐にわたるという良い成績を残していました。 会場で顧問の一人今里先生に話を聞きました。 Q 今日感想は? A 水泳というのは個人競技だけれど、心を一つにした

水泳 チームワークで四位獲得! 九州大会、九種目・八名出場 溝田君県高校新、川野君大会新

唐突ですが、ここで新聞部のこぼれ話をしたいと思います。新聞部には A 君・ I 君という二名の男子部員がいます。二人は同じクラスのため、私が見る限り、毎日一緒にいるところをよく見かけます。昼の弁当も一緒に食べるそうです。今回は A 君のお話です。 A 君は、お弁当に焼きおにぎりを持っていくかと思いきや、冷凍庫を開けました。しかし、そこにはお弁当の焼きおにぎりがありませんでした。 A 君は「お弁当はありますか。その日はお弁当はありません。しかし、空のタッパーは十分役に立ちました。 I 君だけでなくクラスのみんなにおかずを分けてもらい、それなりに充実したランチタイムだったそうです。ちな



結果、八名九州大会に行きます。九州もこのまま頑張っていきたいです。 Q 九州に向けて一言! A 今年地元の大会で、地元の人達の声援に励まされるように頑張りたいです。この調子で九州大会でもがんばってください。



▲九州大会出おめでとう

みに A 君は I 君の二倍は食べるそうです。 みなさんの中には、親が作ってくれた弁当を残してしまふ人もいます。でもそんな中、 A 君は残さず食べ、現代人に不足しがちな食への感謝の気持ちをこめてお返ししよう。 さて、もうひとつ登山に挑戦! の話です。夏休みにとある計画があり、その準備として父親に連れられて普賢岳・国見岳・妙見岳に登ってきたそうです。 A 君は約二kgのリュックサックに六kgの重りとおにぎりを、そして一番大切なおやつを手ぶら。約三時間の登山は意外にも重りがひざにくるつらさく、行きより帰りがきつかったそうです。夏の登山は二泊三日、一日十時間だとか。私には考えられませんが、なぜそこまで自分を酷使するのか。登り切った人にならわらない何かがあるからこそ? 校内で「数えてみよう!」をやっている A 君。夏の話が楽しみです。★

★サッカー 次こそは!!

高総体二日目、試合会場は佐世保工業高校。さて、シード校である長工の初戦相手は佐世保商業高校。佐商がまず先制が、その後長工は一点取り返し、試合終了間際にさらに一点追加。2-1で長工が勝利しました。



▲強気な攻めを見せる長工

（試合終了後の主将談話）
「ノーストップで優勝まで勝ち進みます。三日目、三回戦の会場は佐世保市総合グラウンド陸上競技場。芝のグラウンドで、空も快晴。そして、暑い。対戦相手は対馬高校。この日も長工は終盤に得点を入れ、1-0で勝利しました。この日は試合終了後、顧問の和泉先生と教頭先生に話を伺いました。和泉先生「今度はセットプレーからの点じゃなくて流れからの点をとりたい。教頭先生「勝ってよかった。四日目、前日と同じ佐世保市総合グラウンドで準々決勝。長崎海星高校と対戦。海星高校は手強い相手。前半から押され気味の試合展開で、後半各二点を取ら

れましたが、負けじと長工もゴールキーパーの隙を突き、一点を取ったものの、それ以上得点できず4-1で敗退。代休日でも佐世保にも関わらず、多くの先生方がお見えになっていました。終了後、感想を伺いました。

（先生方のお話）
副校長先生「長工は個人的には高い技術力を持っていると思う。強い相手でも互角の戦いに持ち込めるようになって欲しい。藤先生「人が出ないかとハラハラして見ていた。みんな全力を尽くしていたと思う。宇慶先生「体格差があった。まずは筋肉増強！ 廣田先生「三年がすごく頑張っていた。情熱がこもった応援だった。三日間サッカーの取材をしましたが、サッカー部は応援に入っているなど感じました。和太鼓なども使っており本格的。サッカーはこの先全国高校サッカー選手権を控えています。今後の活躍にも期待したいです。

高総体ベスト8! サッカー バドミントン男子



▲さあ、こい!

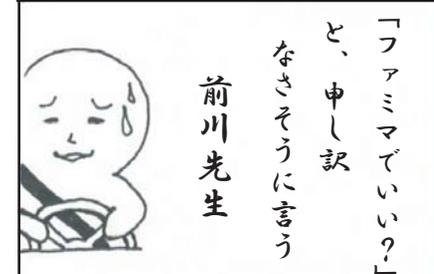
二回戦敗退。M3松林君、M2田口君が三回戦敗退という結果でした。団体戦では、一回戦鎮西学園、二回戦対馬高校に3対0で圧勝し、準々決勝で戦った西陵に0対3で完敗という結果。しかし、強い相手と戦えたという事は成長するチャンス。これを機にさらに進化したバドミントンを期待します。目指せベスト4!

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

一段一段上る度にもすごい熱気が。いざ体育館へ。しかし、この蒸し暑いのも領けるぐらいの白熱した試合が各コートで行われていました。一日目に行われた個人戦と団体戦。個人戦ダブルスでは出場した二組共に四回戦敗退。シングルスではP2坂口君が退いた。M3松林君、M2田口君が三回戦敗退という結果でした。団体戦では、一回戦鎮西学園、二回戦対馬高校に3対0で圧勝し、準々決勝で戦った西陵に0対3で完敗という結果。しかし、強い相手と戦えたという事は成長するチャンス。これを機にさらに進化したバドミントンを期待します。目指せベスト4!

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

トリーな日々 ~高総体 in 島原~



▲パスで攻めるぞ!

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を



▲緊張の瞬間

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

★硬式テニス 魅せたねばり!

六月七日、長崎市総合運動公園かきどまり庭球場で行われた個人戦。取材した試合の対戦相手は長崎日大。4-0の劣勢から大逆転し、4-5で勝利。試合終了後の倉本先生の談話「4-0からの逆転はすごい。監督の力なしにはここまでこれなかった。今までにない粘りを見せてくれた。また会場で二年生部員にも話を聞きました（和田君・林田君）。

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を

（先生方のお話）
高総体一、二日目に行われた諫早市小野体育館での試合。体育館までの階段を